

(表)

××××年度 東京外国語大学
大学院博士前期課程入学志願票
【国際日本専攻 日本語教育リカレントコース】

受験番号	※大学記入欄
------	--------

記入上の注意

- 「研究テーマ」欄は、50字程度を上限になるべく簡潔に必ず記入すること。
「希望指導教員」は、本学の大学院案内やウェブサイトの「研究者一覧」等を参照のうえ、入学後指導を希望する教員名を記入すること。
※希望する教員が未定の場合は記入する必要はない。また、必ずしも希望の教員に決定するとは限らない。
- 「連絡先」欄は、本学からの問合せ等に志願者本人が確実に対応できる場所等を記入すること。
- 年月日は、西暦で記入すること。

写真をしっかりと貼り付けてください。

写真貼付欄
(4cm × 3cm)

志望専攻	国際日本専攻	志望コース	日本語教育リカレントコース
フリガナ	ガイ タロウ		
志願者氏名	外語 太郎	男・女	生 年 月 日 19XX 年 ◆月 ▲日 (●●歳)
研究テーマ	※50字程度を上限に、なるべく簡素に記入してください。 (希望指導教員名) ※当票上部の「記入上の注意」をご覧ください。		
現住所	(E-mail:) (電話 - -) (携帯電話 - -)		国籍
連絡先	(E-mail:) (電話 - -)		語
出願資格 (該当項目に ☑すること。)	年 月 日	☐学科 ☐卒業 ☐課程 ☐卒業見込	
職 歴	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月		
必ずチェックをしてください。 全てに同意した方のみ、受け付けます。			
出願に関する確認事項 ※☐は、同意する箇所に☑すること。	確認事項		
	☐募集要項の記載事項を遵守します。		
	☐提出書類の偽造・偽証はありません。		
☐募集要項「11.注意事項(2)」について異存ありません。			
出願時現在どちらであるか、○で囲んでください。		有職(常勤) ・ 無職または非常勤等	

推薦者	氏名	所属・職名
-----	----	-------

(裏)

履 歴 書

フリガナ		国 籍	在留資格の種類
氏 名			

日本在住の外国籍の方は、職歴欄、学歴欄もしくは日本語教育歴欄で、現在の在留資格と整合性が取れるように記入してください。

学 区 分		学 校 名	その学校の 修業年限	入学年月及び 卒業年月	主な使用 言語 ※1	学 位
初等教育	小 学 校		年制	年 月 入学 年 月 卒業		
中等教育	中 学 校		年制	年 月 入学 年 月 卒業		
	高等学校		年制	年 月 入学 年 月 卒業		
高等教育	大 学		年制	年 月 入学 年 月 卒業		
以上を通算し			年			
高等教育	大 学 院		年制	年 月 入学 年 月 卒業		
研究生等				年 月 入学 年 月 修了		

通った年数ではなく、その学校が何年制か(通常、卒業までに何年かかるのか)、ご記入ください。
例)
4年制の大学で1年間留年した場合、入学から卒業まで5年間ですが、修業年限「4年」の大学を卒業したことになります。
その場合、なぜ1年間多く通っていたのかを、別紙(A4サイズ)に記入し提出してください。

記入しそびれているケースが多い箇所です。必ず書いてください。

日 本 語 学 習 歴 (母語が日本語でない志願者は、必ず記入すること。)

年 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

※1 「主な使用言語」とは、教育を受ける際、使用した言語をいう。

現在国費留学生として通っている組織より発行されます。
必ず「出願受付最終日時点で国費留学生であることがわかる証明書」を発行してもらってください。
必ず、「支給期間」の記載があるか、確認してください。

【検定料の支払い証明について】

e-applyの支払完了画面または支払完了メールを印刷したものを同封すること。
※XXXX年X月X日時点で日本政府[文部科学省]国費外国人留学生は支払不要。ただし、X月X日時点で国費外国人留学生であることがわかる証明書の原本を同封すること。